

2021 年度第 2 四半期業績発表

エボニック、上半期に力強い成長を達成し、通年見通しを上方修正

- 第2四半期の売上高は29%増、調整後EBITDAは42%増
- ・ 3 つの成長部門全てが 2019 年の水準を上回る業績を達成
- 2021 年度業績見通し:調整後 EBITDA は 23 億ユーロから 24 億ユーロに上方修正

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン)は、上半期の好調な業績を受け、2021 年度の業績見通しを上方修正しました。エボニック製品の需要は世界中で大幅に拡大し、販売価格も上昇しました。

取締役会長クリスチャン・クルマン(Christian Kullmann)は、「エボニックは危機から脱出し以前よりも強くなり、上半期には大幅な利益の増加を達成しました。このポジティブなダイナミズムは下半期も続くことが見込まれるため、自信を持って見通しを上方修正することにしました。現時点では、予想範囲内の上方になると見込んでいます」と述べています。

エボニックは現在、2021 年度業績見通しについて、調整後 EBITDA(支払利息・税金・減価償却費控除前利益)を、通年で 23 億ユーロから 24 億ユーロの間と予想しています。当初は 21 億ユーロから 23 億ユーロの範囲を見込んでいました。売上高の見通しは、120 億ユーロから 140 億ユーロの範囲から、130 億ユーロから 145 億ユーロに上方修正しました。昨年の調整後 EBITDAは 19.1 億ユーロ、売上高は 122 億ユーロでした。

第 2 四半期の調整後 EBITDA は、前年同期比 42%増の 6.49 億ユーロとなりました。新型コロナウイルス発生前の 2019 年第 2 四半期と比較しても、調整後 EBITDA は 15%増となりました。その主な要因としては、3 つの成長部門であるスペシャルティアディティブス、ニュートリション&ケア、スマートマテリアルズの全部門で、原材料費の高騰にもかかわらず、その回復力を示せたことが挙げられます。

第 2 四半期の売上高は、前年同期比 29%増の 36.4 億ユーロとなりました。 調整後の純利益は 58%増の 2.53 億ユーロで、調整後の 1 株当たり利益は 0.34 ユーロから 0.54 ユーロに増加しました。

予想されていた正味運転資本と納税額の増加にもかかわらず、業績の向上に ともない、フリーキャッシュフローは前年同期比で増加し、1.01 億ユーロとなり 2021年8月11日

本件に関するお問合せ

エボニック ジャパン(株) コミュニケーションズ TEL 03-5323-7353 FAX 03-5323-7399

E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック ジャパン 株式会社 〒163-0938 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス 12F

www.evonik.jp



ました。その結果、上半期のフリーキャッシュフローは、過去最高水準の 4.13 億ユーロとなりました。

最高財務責任者(CFO)のウテ・ヴォルフ(Ute Wolf)は、「上半期の優れたキャッシュフローは、今年もキャッシュ・コンバージョン・レート 40%を達成するための基盤となります」とコメントしています。

事業部門ごとの業績

スペシャルティアディティブス:第 2 四半期の売上高は、前年同期比 23%増の 9.22 億ユーロとなりました。建設業界やマットレス、冷蔵庫などの耐久消費財に使用されるポリウレタンフォーム用の添加剤は、需要が大幅に増加し、新型コロナウイルスの影響を受けた前年同期に比べて売上高が大きく増加しました。コーティング業界向けの添加剤も、すべての地域で売上高が大幅に増加しました。再生可能エネルギー関連製品の需要は引き続き好調でした。また自動車用の添加剤でも、前年同期比で大幅な増加が見られました。調整後EBITDA は 20%増の 2.42 億ユーロとなりました。

ニュートリション&ケア:第2四半期の売上高は、前年同期比13%増の8.38億ユーロとなりました。必須アミノ酸の売上高は、好調な量的需要と販売価格の改善により増加しました。ヘルスケア分野の製品は好調な需要に支えられ、売上高は大幅に増加しました。特に化粧品向けのアクティブ原料は、非常に好調な販売量の恩恵を受けました。医薬品用途では、mRNAワクチン用の脂質の売上高が大きく増加しました。調整後EBITDAは9%増の1.83億ユーロとなりました。

スマートマテリアルズ:第2四半期の売上高は、前年同期比35%増の9.75億ユーロとなりました。高機能ポリマーは、自動車業界からの需要が大幅に増加しました。また、3Dプリント用のポリアミド12パウダーや、効率的なガス処理に用いられるメンブレンにも、高い需要が見られました。タイヤ用シリカは、新型コロナウイルスの影響を受けた前年同期に比べて需要が大幅に増加しました。活性酸素製品については、スペシャルティ事業と従来の過酸化水素事業が共に良好な量的需要を記録しました。触媒事業では、2020年11月に買収したポロセル(Porocel)社の事業を吸収したことが奏功し、同部門の調整後EBITDAは73%増の1.76億ユーロとなりました。

パフォーマンスマテリアルズ:第2四半期の売上高は、前年同期比62%増の7.08億ユーロとなりました。C4-統合生産品の売上高は、需要の増加と販売価格の大幅な改善により大きく増加しました。高吸水性樹脂事業は、引き続き

Press release



厳しい市場環境の影響を受けています。当四半期の調整後 EBITDA は、1,200 万ユーロから 9,900 万ユーロに増加しました。

エポニック・グループ: 損益計算書(抜粋)

(単位:百万ユーロ)		第 2 四半期			上半期		
	2020	2021	増減(%)	2020	2021	増減 (%)	
売上高	2,827	3,636	29	6,069	6,994	15	
調整後 EBITDA	456	649	42	970	1,237	28	
調整後 EBIT	202	398	97	475	734	55	
調整	-14	-18		-40	-46		
純金融費用	-25	-40		-75	-62		
税引前利益(継続事業)	163	340	109	360	626	74	
法人税等	-34	-113		-91	-200		
税引後利益(継続事業)	129	227	76	269	426	58	
税引後利益(非継続事業)	-11	-3		-18	-10		
税引後利益	118	224	90	251	416	66	
非支配持分	4	6		7	11		
当期純利益	114	218	91	244	405	66	
調整後当期純利益	160	253	58	341	493	45	

各事業部門の業績(第2四半期)

	売上			調整後 EBITDA		
(単位:百万ユーロ)	2020	2021	増減(%)	2020	2021	増減 (%)
スペシャルティアディティブス	747	922	23	202	242	20
ニュートリション&ケア	742	838	13	168	183	9
スマートマテリアルズ	722	975	35	102	176	73
パフォーマンスマテリアルズ	437	708	62	12	99	725
テクノロジー&インフラストラクチャー	161	179	11	39	26	-33
イネーブリング機能、その他の活動、統合	18	14	-22	-67	-77	-15
グループ全体	2,827	3,636	29	456	649	42

Press release



各事業部門の業績: 上半期

		売上			調整後 EBITDA		
(単位:百万ユーロ)	2020	2021	増減 (%)	2020	2021	増減 (%)	
スペシャルティアディティブス	1,600	1,829	14	442	515	17	
ニュートリション&ケア	1,490	1,618	9	286	325	14	
スマートマテリアルズ	1,579	1,884	19	268	350	31	
パフォーマンスマテリアルズ	1,022	1,288	26	29	140	383	
テクノロジー&インフラストラクチャー	345	348	1	73	55	-25	
その他事業	33	27	-18	-128	-148	-16	
グループ全体	6,069	6,994	15	970	1,237	28	

エボニック・グループの事業部門別従業員数

	2020.12.31.	2021.6.30.
スペシャルティアディティブス	3,666	3,680
ニュートリション&ケア	5,295	5,323
スマートマテリアルズ	7,874	7,765
パフォーマンスマテリアルズ	1,798	1,791
テクノロジー&インフラストラクチャー	8,711	8,413
その他事業	5,762	5,689
グループ全体	33,106	32,661

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100ヵ国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの1つです。2020年度は、122億ユーロの売上、19.1億ユーロの営業利益(調整後EBITDA)を計上しました。

革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、33,000 人以上の社員が働いています。

アジア・パシフィック・リージョンについて

エボニックは、世界経済を牽引し、イノベーションの宝庫であるアジア・パシフィック・リージョンで更なるビジネスの成長を目指しています。2020年度は、28.4億ユーロの売上を計上し、50以上の製造拠点で5,000人以上の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2021年8月6日付でドイツ本社から発行されたプレスリリースを翻訳しています。)